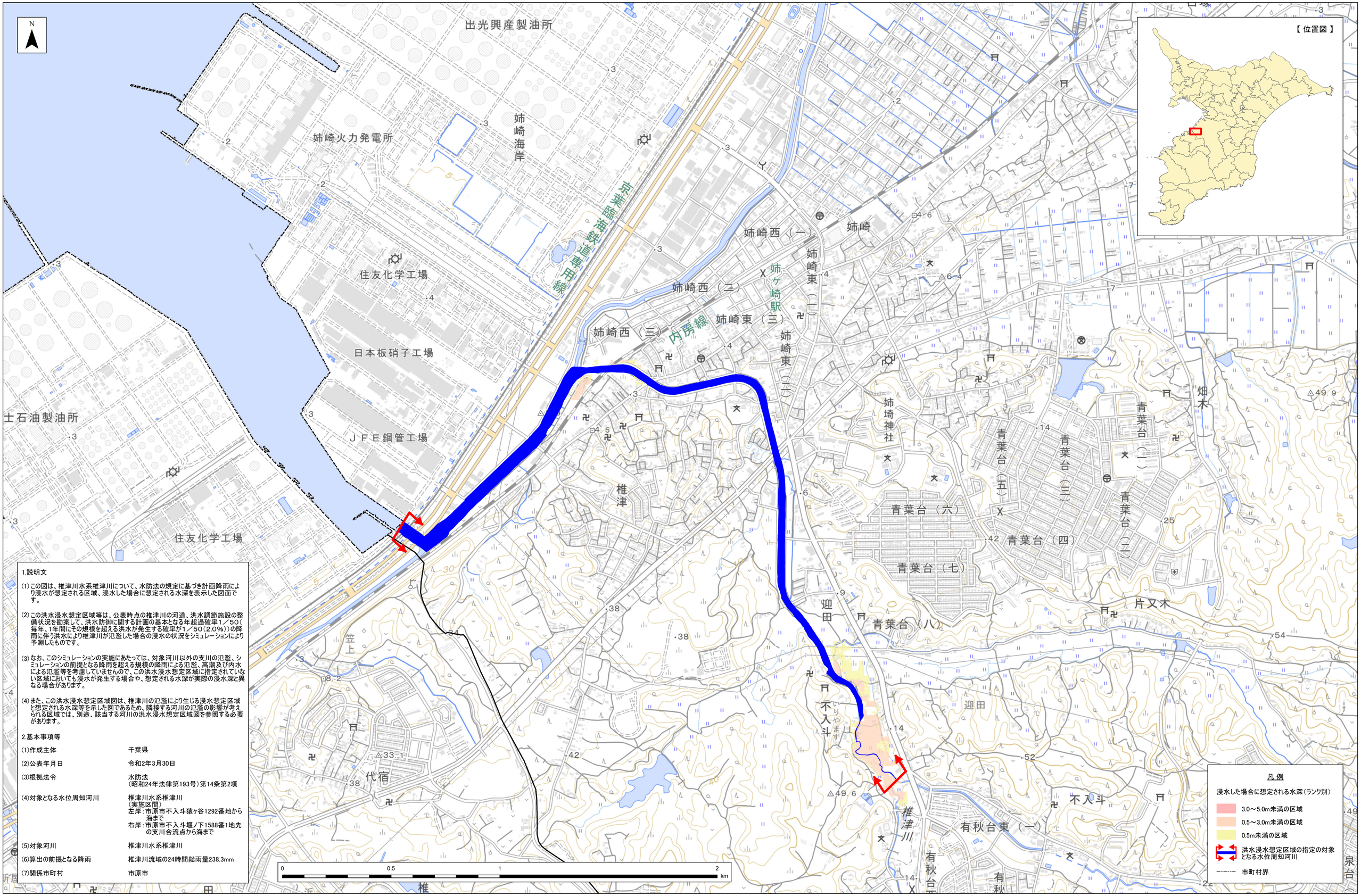
椎津川水系椎津川洪水浸水想定区域図（計画規模）



1.説明文

(1) この図は、椎津川水系椎津川について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域等は、公表時点の椎津川の河道、洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1／50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1／50（2.0%））の降雨に伴う洪水により椎津川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

(4) また、この洪水浸水想定区域図は、椎津川の氾濫により生じる浸水想定区域と想定される水深等を示した図であるため、隣接する河川の氾濫の影響が考えられる区域では、別途、該当する河川の洪水浸水想定区域図を参照する必要があります。

2.基本事項等

(1)作成主体	千葉県
(2)公表年月日	令和2年3月30日
(3)根拠法令	水防法 （昭和24年法律第193号）第14条第2項
(4)対象となる水位周知河川	椎津川水系椎津川 （実施区間） 左岸：市原市不入斗猿ヶ谷1292番地から海まで 右岸：市原市不入斗堰ノ下1588番1地先の支川合流点から海まで
(5)対象河川	椎津川水系椎津川
(6)算出の前提となる降雨	椎津川流域の24時間総雨量238.3mm
(7)関係市町村	市原市

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図（タイル）を使用した。（承認番号　令元情使、第735号）